



### 相撲 SUMO



北太樹(写真)と芝、2人の力士が有名。原小学校、町田第三中学校出身の北太樹は山響部屋所属(入門時は北の湖部屋)。左四つ、寄り、うちやりを得意とする。芝は小山田南小学校、小山田中学校出身、芝も得意は左四つ。

1・時速50キロ超のタンDEMを後ろで漕ぐ鹿沼 2・町田第六小学校町田第二中学校山崎高校出身相模原市のウイングミニニア所属町田市市民栄誉賞も受賞 3・相原小学校相模原中学校出身の石川は市内在住



バンクーバーではクロスカントリースキーで7位、リオでは二人乗り自転車タンDEMで銀メダルに輝いた鹿沼由理恵。全日本視覚障害者柔道大会 100kg 超級で、5度の優勝経験を持つ石川信介。どちらも東京パラリンピックの有力候補。

## 03 TOKYO 2020を 目指すパラアスリート

1・2 早大時代、箱根駅伝で区間賞を取り注目浴びた大迫は陸上男子3000m、5000mの日本記録保持者 3 関根は中子から陸上を始め、翌年に全国14位の記録を出した逸材。全国都道府県対抗駅伝で3回の区間賞を受賞



### 陸上競技 ATHLETICS

4月に開催されたボストンマラソンで3位入賞の快挙を達成した大迫傑(ナイキ・オレゴンプロジェクト所属)、金井中学校の後輩でリオでは1万mに出場した関根花穂(日本郵政グループ女子陸上部所属)。TOKYO2020に一番近い存在だ。

記憶に新しいリオオリンピック・パラリンピック。町田から4人のアスリートが出場し、感動と興奮に包まれた2016年。オリンピックだけでなく、町田生まれ、町田育ちの国内最高レベルのアスリートや、町田に住んでいる各界のレジェンドたちは、これからもずっと町田の夢と希望だ。

## 02 町田から世界へ 誇り高き トップアスリートたち

## 04 大学スポーツ

日本スポーツ界の未来を担う、若きアスリートたちが町田には大勢いる。大学時代の経験をステップに次のステージを目指す者や、既に世界の舞台上で戦うプロフェッショナル。そんな彼らこそ、町田の誇り。これからもずっと応援したい。



1. ロッテに入団した昨年のエース佐々木千季 2. 世界大会World University Cheerleading Cup Championship 2017で優勝したソングリーディング部CREAM 3. レダマ・キサイサは箱根駅伝予選会で個人2位のタイムでゴールした 4. 昨年、学生日本一に輝いた女子弓道部



### 桜美林大学 J. F. OBERLIN UNIV.

昨年、全国大会に初出場準優勝し、話題を集めた野球部。世界一の栄誉に何度も輝いたソングリーディング部。弓道、陸上、アメリカンフットボール、チアリーディング、バレーボールなど桜美林大学のスポーツから目が離せない。



### テニス TENNIS

日本男子史上5人目の世界ランク2桁台を記録した九鬼潤。彼の指導で日本女子として世界ランク26位に入った井上悦子。2013年ウィンブルドンでダブルス4強の青山修子、世界で活躍するジュニアの本玉真唯。世界で戦う町田のテニスプレーヤーは他にもまだ大勢。

1. 市内に在住し、ジュエインドアテニスで指導にあたる九鬼 2. 井上はかつて市内に居住、町田ローンテニスクラブで腕を磨いた 3. 藤の台小学校、日大第三中学校・高校出身の青山 4. 南大谷中学校出身の本玉

4・新宅は1993年から町田市民。10マイルの45分40秒は日本記録 5・真光寺中学校、野津田高校出身の醍醐直幸の記録2m33と2m28(室囚)は未だ破られていない



日本選手権で13勝、8つの記録を出し日本マラソン界を牽引した新宅雅也。ロスとソウル五輪に出場、現在は若手の育成に励む。醍醐直幸は日本選手権優勝5回、3度の世界選手権と北京五輪に出場した走り高跳び界のレジェンド。

### 青山学院大学 AOYAMA GAKUIN UNIV.

1

来年、創部100周年を迎える青山学院大学陸上競技部。淵野辺の相模原キャンパスにある専用グラウンドで練習を重ね、2015年の箱根駅伝から連覇を続けている。昨シーズンは出雲駅伝、全日本駅伝、箱根駅伝の大学駅伝3冠を達成。



1. 常勝青学を作り上げた原晋監督。町田市中町の寮で部員と生活を共にする 2. 2017年の箱根駅伝では、戦後初となる3大会連続完全優勝を成し遂げた

### 玉川大学 TAMAGAWA UNIV.

部員数は50名、「Now or Never」が今年度のテーマ



2016~17年、2年連続でチアの本場アメリカで開催された全米学生チアダンス選手権で初の2連覇を成し遂げた玉川大学体育会ダンスドリルチームJULIAS。1992年に結成され、今年25周年を迎える。

### 和光大学 WAKO UNIV.

隅田凛は現代人間学部身体環境共生学科に在学中



2017年4月、キリンチャレンジカップコスタリカ戦で日本代表デビューを飾った隅田凛。なでしこリーグ1部の日テレ・ベレーザに所属。2016シーズンは18試合に出場、5得点を挙げ優勝に貢献した。

### 法政大学 HOSEI UNIV.

最終予選最年少メンバーの床菜留可(左)と亜矢可



2014年、ソチ五輪アイスホッケーに出場した鈴木世奈と床菜留可は卒業生。妹の現役生、床菜留可は平昌五輪の切符をつかんだ最終予選で1得点4アシスト。



### 体操 GYMNASTICS

ダイナミックで美しい演技に定評のある内山由緒。リオのオリンピックでは段違い平行棒で15,000票を出し、団体4位入賞に貢献した。コーチでもある母親と二人三脚で、TOKYO2020は66年ぶりのメダルを狙う。市内在住、南第四小学校、南中学校出身。

1・琢磨にとって8度目の挑戦となった今年のインディ500 2・次の目標はシリーズ優勝だという 3・インディ500の歴史は古く、F1のモノコックGP・ルマン24時間レースと並び世界3大レースの一つと言われている



### モータースポーツ MOTOR SPORTS

5月28日、アメリカのインディアナ州で開催されたインディ500で日本人ドライバー初の優勝という歴史的快挙を成し遂げた佐藤琢磨。2002年にF1デビュー、2004年のアメリカGPで3位、2010年からインディカー・シリーズに参戦している。2008年に4人目となる町田市市民栄誉賞も受賞している。町田第二中学校出身。

